



わかば

2020. 5. 30
(令和2年) 第20-8号

文責 校長 保谷 力

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

教育目標 「帰国後、日本の教育に円滑に適応できるよう、日本の学校における学習指導要領に沿った国語、算数(数学)の学力の維持、併せて生活・生徒指導を行う。」

重点目標 一人一人の笑顔輝く学校づくり～期待登校・満足下校～

オンライン授業が本格的に始まりました

校長 保谷 力

およそ一か月半のステイホームの中、オンラインによる授業が本格的に始まりました。上学年で120分という限られた時間ですが、先生方の教材研究・授業準備はこれまで以上に時間を掛けて取り組んでいます。先週、子供たちには気付かれないように、小学部の授業を参観しました。通常の授業であれば、子供たちの顔色や言動を細やかに捉えて、授業展開していくことができます。しかし、画面に映し出された映像だけでは、なかなか従来の授業のように興味を持たせながら進めることは難しいと感じました。そのような中でも、子供たちの「学びたい」という気持ちがしっかり見られ、嬉しく思いました。また、中学生のアンケートには、久しぶりに友達に会えたこと、授業を皆と受けられたことの喜びがあふれていました。さらに、「外へ出ることができないので、家族でゆっくり過ごすことができました。」「のんびりと自分の時間を有意義に過ごせました。」など、ステイホームという特別な環境だからこそ気付くこと、味わうことのできた多くの経験があったことも知ることができました。一日も早いPJSの通常再開を心待ちにしております。

改定のPOINT⑤

新学習指導要領では、子供たちの学び方や授業の在り方についても変えていく必要があると述べています。



「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業

主体的

学ぶことに興味・関心をもって取り組み、学んだ事を振り返って、次への学習へ役立てること。

対話的

子ども同士、職員や地域の人々との対話や考えを通して、自分の考えを広げたり、深めたりできること。

深い学び

習得・活用・探求という学びの過程の中で、各教科で習得した知識を関係付けて深く理解すること。

次回は「主体的・対話的・深い学び」について、具体的な子供の姿をあげてお伝えします。

オンラインで終礼を実施します！



Zoomによるオンライン授業が始まり、約1か月が過ぎました。

先生も子供達も、慣れないリモート授業に手探りの状態でスタートしましたが、画面を通して先生やお友達に会うことも、コンピューターなどの操作にも、少し慣れてきた頃かもしれません。

そこで、世界中どこにいても繋がることのできるZoomの便利な機能を使って、日本から、保谷校長先生による終礼を行うことと致しました。

担任より、授業とは別のアドレス（URL）をお送りしますので、お子さんが指定の時間に終礼に参加するようサポートをお願い致します。

終礼のスケジュール

<5月30日（土）>

小学部2年	11:15-11:30
小学部4年・5年	11:45-12:00

<6月6日（土）>

小学部3年	11:15-11:30
小学部6年、中学部1年	11:45-12:00
中学部2年・3年、高等部	12:00-12:15

<6月13日（土）>

幼稚部	09:45-10:00
小学部1年	10:50-11:05



絵本 全ページ試し読み

なんと2019年には15年連続で前年実績を下回り、市場縮小が続くばかりと思われている紙媒体の出版業界ですが、実は「児童書」だけは毎年わずかながら構成比・売上ともに増えているのです。理由としては”新人や個性派作家の活躍、子や孫へのプレゼント需要、教育的投資の増加、新規版元の参入”などが業界紙では挙げられていました。毎年5000冊もの新刊児童書が発売されているとの事で、どの本を選んだらよいのか迷ってしまいそうです。そんな時の強い味方が絵本の情報サイト。下記リンク先の「絵本ナビ」もよく使われるサイトのひとつですが、みどころや読者のレビューも充実していますし、キーワードやおすすめ機能なども使いやすく、新しい本との出会いを後押ししてくれます。何より凄いのが「全ページ試し読み」。2000冊以上の絵本をオンラインで全ページ試し読みする事ができるのです。機会がありましたら、ぜひ親子で何冊か試し読みをしてみてください。うか。

https://www.ehonnabi.net/browse_all/